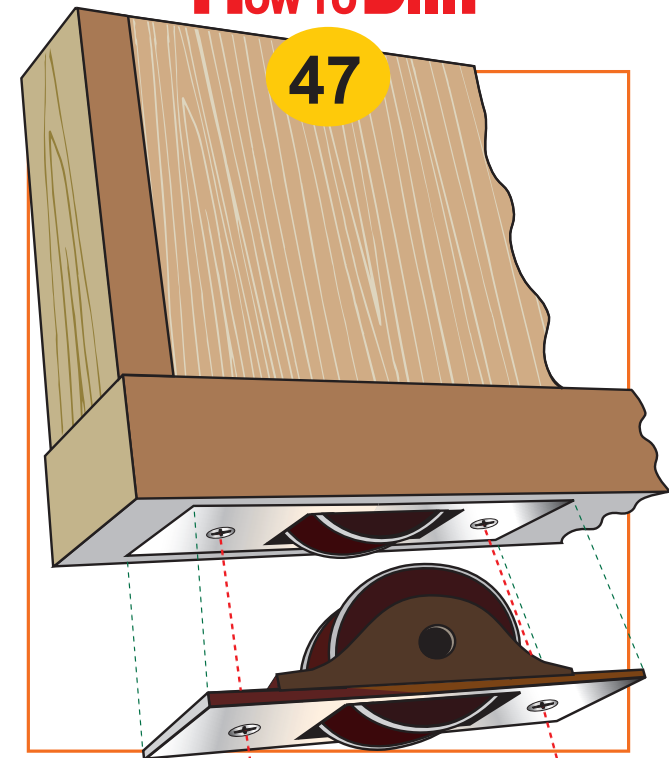


# 戸車の交換

自分でやってみよう!

セキチュー  
How to D.I.Y

47



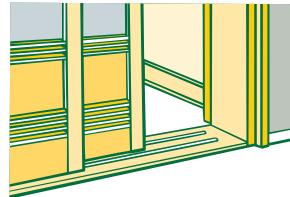
新しい住まいも何年か経つと、サッシの引き戸が重くなってきたとか、スムーズに動かないで変な音がする、といった小さなトラブルが出てきます。まして木造の、昔からの住まいでは、引き戸が重いとか、ガタガタさせないと開かないといった悩みが少なからずあると思います。そんなときは戸車を点検してください。悪くなっていたら交換しましょう。かんたんです。

## ここがポイント!

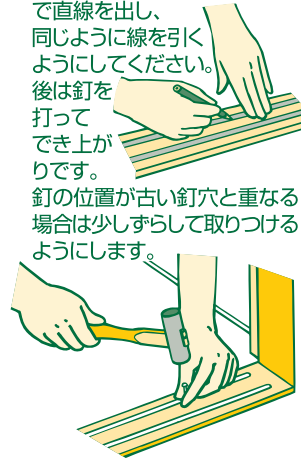
### ●レールも疑ってみよう。

レールがサビていたり曲がっていたり、折れたりしている場合があります。この場合はレールを交換しましょう。

- 1 古いレールをはずします。  
引き戸をはずしてから、レールをドライバーでこじ起こし、釘を抜いてレールをはずします。
- 2 長さを調節します。  
新しいレールは長さが170cmで、ちょうど一間(約180cm)の両側にすき間をあけてピッタリと収まるようになっています。それより長い場合短い場合は金切りで切って調節します。

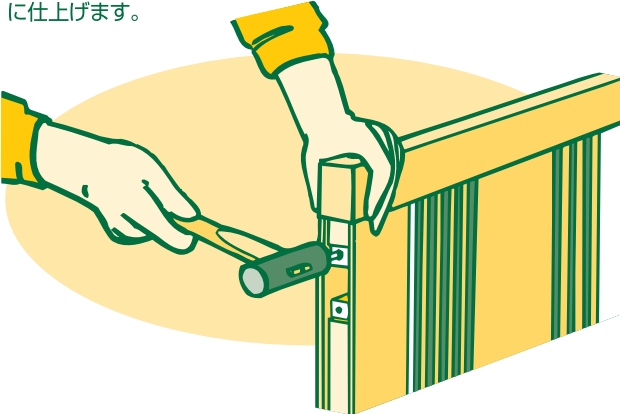


- 3 直線に気をつけて取りつけます。  
古いレールが曲がっていなければ、必ず前にレール際に線を引いておくといいでしょう。曲がっている場合は新しいレールに釘を差し、古い釘穴に差しこんで直線を出し、同じように線を引くようにしてください。後は釘を打ってでき上がりです。釘の位置が古い釘穴と重なる場合は少しずらして取りつけるようにします。



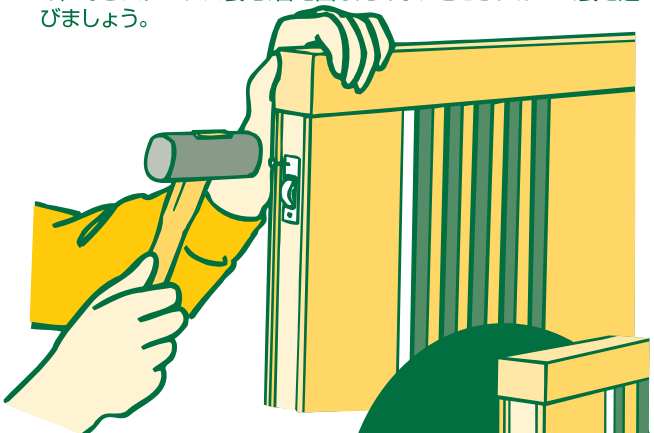
## 2 ネジ、釘の穴を埋めます。

あいたネジや釘の穴は爪楊枝か割りばしを削って、それに木工用接着剤をつけて穴を埋め、カッターで出ている部分を削って平らに仕上げます。



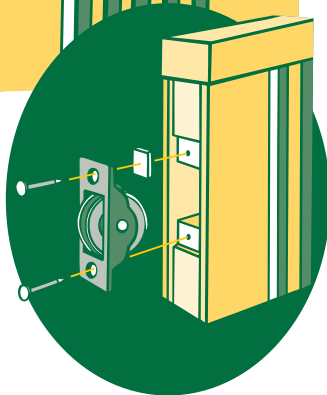
## 3 新しい戸車にかえます。

戸車はサイズを確認して購入してください。数字は直径です。浴室の戸ならステンレス製を、音を出したくないところにはゴム製を選びましょう。



## 4 新しい戸車を取りつけます。

新しい戸車をはめてみてください。平らになれば問題ありませんが、埋りすぎたり、傾いたりする場合は、いったん戸車をはずし、薄い板や厚紙をはさみこんで高さを調節し、平らになるようにしてください。きちんと整ったら釘打ちするかネジ止めしてください。



## サービスのご案内



配送・ベカノ便 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーズ

●クレジットもご利用になれます。



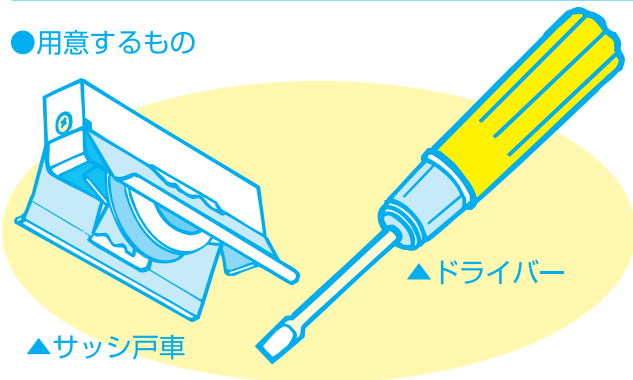
ホームセンターセキチュー

制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111 (大代表)

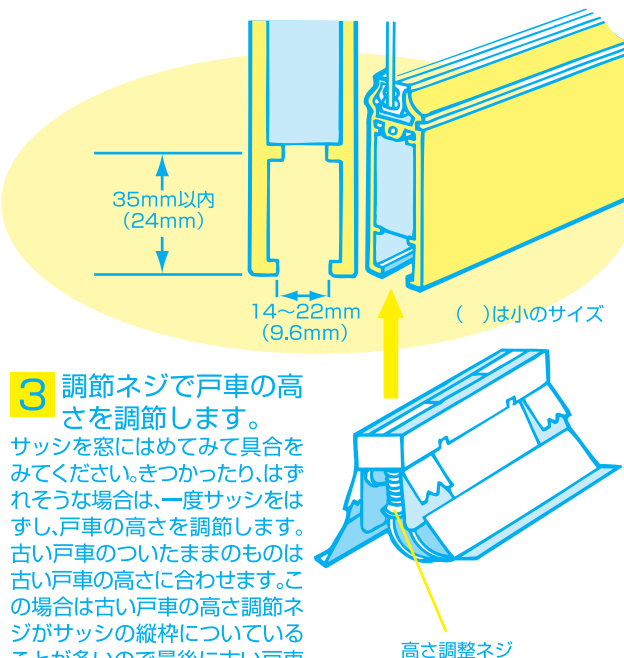
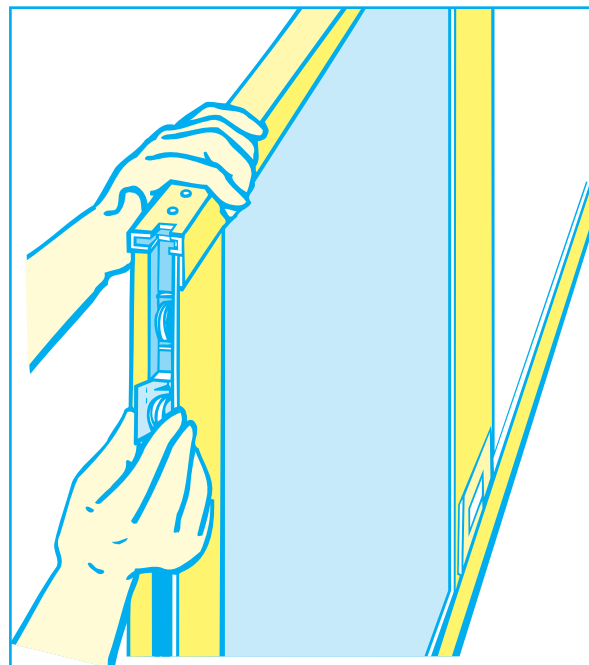
# サッシの戸車の交換

## ●用意するもの



**1** サッシ窓をはずします。  
木製の窓と同じように、両手で持って上に上げるとはずれますが、はずれにくい場合は、上部にはずれ止めがついていますので、そのネジをゆるめてはずれ止めを下げるとはずれやすくなります。はずれ止めのついていないサッシもありますので、それを外側から持ち上げると同じようにすくはずれます。

**2** サッシ戸車をはめこみます。  
サッシについている戸車はいろいろな種類がありますが、ドライバーではずせるものははずし、はずれないものはそのままにしておいて、その隣にサッシ戸車をしたからはめこんでください。



**3** 調節ネジで戸車の高さを調節します。  
サッシを窓にはめてみて具合をみてください。きつかったり、はずれそうな場合は、一度サッシをはずし、戸車の高さを調節します。古い戸車のついたままのものは古い戸車の高さに合わせてください。この場合は古い戸車の高さ調節ネジがサッシの縦枠についていることが多いので最後に古い戸車を引っこめておきましょう。

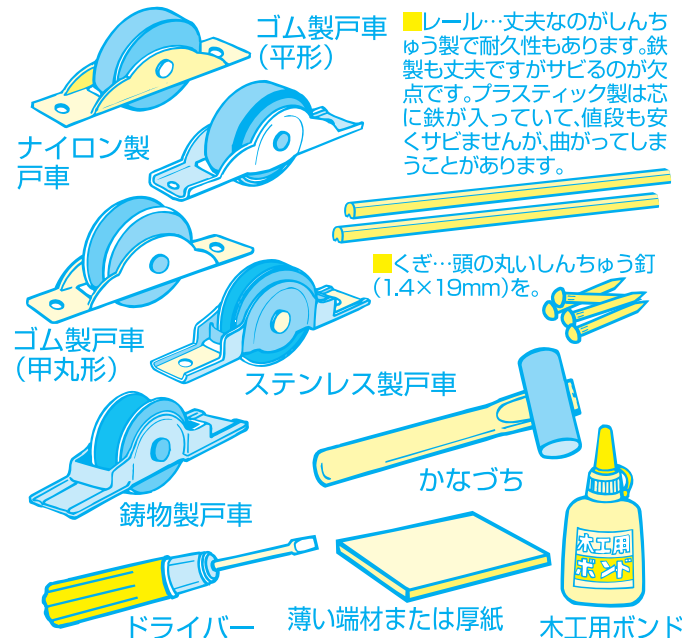
※サッシ戸車は、ほとんどのサッシに使える、下から差しこむだけの簡単な交換用戸車です。サイズをよく測ってから購入するようにして下さい。  
材質も樹脂製とステンレス製の2種類がありますが、一般家屋は樹脂製のものの方がレールを傷めません。重いサッシの場合だけステンレス製のものを使ってください。

# 木製引き戸の戸車の交換

## ●用意するもの

■戸車…ステンレス製は湿気の多いところには、ゴム製やナイロン製のものは軽い引き戸向き。  
ナイロン製…18、25mm  
その他…30、36mm

■くぎ…湿気の多いところにはステンレス釘(1.6×25mm)を。その他は鉄のボード釘(1.6×19mm)を使います。



**1** 古い戸車をはずします。  
ネジ止めしてある場合はドライバーでネジを回してはずし、ドライバーの先でこじ上げますが、釘止めになっている場合は初めからドライバーの先でこじ上げて下さい。